

西建協だより

356号

2024年3月



HPアドレス

西多摩建設業協会では、年間事業の一環として、年二回、経営者講習会を開催しております。今回は、2回目として青梅市霞共益会館にて開催しました。また、今回は青梅商工会議所、建設不動産部会との共催になります。紙面にて開催報告を掲載いたします。

第2回経営講習会 開催報告

西建協 事業委員会

令和6年3月6日、青梅市霞共益会館にて、西多摩建設業協会並びに青梅商工会議所建設・不動産部会共催のもと令和5年度第2回経営講習会が開催されました。

今回は建設経営サービス提携講師のクロズテック株式会社 黒田茂雄講師をお招きし『建設業の働き方改革と若手の育成』建設DXとスマホの活用』をテーマに講演をして頂きました。

現在の建設業の取り巻く状況は、年齢層が高く60歳以上の技能者が4分の1を占めており、10年後には大半が引退することが予想されます。若年入職者の確保や育成が課題になり建設キャリアアップシステムにより、技能者が能力や経験に応じた処遇を受けられる環境の整備、技能者の雇用を確保する事が重要だと思えます。若手育成のために、若い人の特徴は

- 1 失敗する事が怖い・恥ずかしい
 - 2 情報収集力が高く、情報量が多い
 - 3 苦勞したくない、苦勞は避ける
 - 4 出世よりプライベートを優先する
 - 5 自分に向いていない仕事は転職する
- などの項目が若い人の特徴を表しておりそのような実態を把握して、時代に合わせたきめ細やかな指導をしなければならぬと感じました。



講習会の様子

作業服などは、ピタリフィットで濃いめの色あいで張りのある素材など、興味を持ってもらえる格好にする(業界イメージの払拭)、また、今までに培われた建設技術の伝承をするためには、「仕事は見えて覚える」、「技術は見て盗め」などのやり方ではなく、動画撮影などを用いて、解説するなど、分かり易いように作業手順書を作成するなど、分かり易い言葉や方法で伝えなければならぬと思います。

2024年は、建設DXの活用導入をすることにより、IDT施工の活用、AIによる品質判定インフラのデジタルデータ化などを進め、クラウドアプリの使用することにより日報・社内の情報共有・クラウドカメラ使用によりリアルタイムの情報収集・退勤管理など、人手不足や無駄な時間をなくして、いわゆる2024年問題と云われる残業時間上限規制に合わせた体制をとらないといけないと解説がありました。

働き方改革といわれている昨今の労働事情を、先程上げた、建設DXにて、業務効率化・生産性の向上を目指して、労働環境を働きやすいものにして、若年の新規入職者を増やす機会を作ることが重要となります。

このような問題解決には、まだ様々な課題はありますが、今回の講演を通じて改めて意識をもつことが大切と感じ、有意義な講習内容の講演となりました。

最後に、年度末のご多忙にもかかわらず講習会にご参加して頂き、またご協力頂きましたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。有難うございました。

令和6年2月18日に青梅地区にて、青梅マラソン大会が開催されました。開催にあたり、西建協の青梅地区協会員を中心に構成されており、青梅建設業協会が看板設置撤去に協力しております。また、当協会員の井戸理事が30キロ部門に出場し、見事完走いたしましたので、紙面にてご報告いたします。

青梅マラソン 出走報告

西建協 理事 井戸 功誠

令和6年2月18日(日)に開催された、第56回青梅マラソン大会30キロの部に参加しました。制限時間4時間のところ、3時間59分31秒というかなりきわどいタイムでしたが、なんとか完走できました。青梅建設業協会は、今年も看板設置撤去などでお手伝いさせて頂きました。

青梅マラソンは10kmと30kmの部があり、30kmの部は高低差が85.8mもあるハードなコースです。これまで参加した10数回は大会前に、1、2カ月練習を積んでから臨み、3時間10分前後でゴールしていました。しかし、今年は年明けに足を負傷し、ほとんど練習できなかったため参加自体を迷いました。ですが、お客様がスタート地点で私の名前を書いた横断幕を掲げて下さると聞いたことが決め手となり、参加を決めました。



マラソン大会の様子



次回も、2025年2月に開催の予定となります。エントリー申込は、例年8月～9月頃となります。是非、ご参加ください。

いざスタートすると、練習不足はどうにもならず、前半から苦痛の連続となりました。後半15kmは、ジョギング程度でも足が痙攣するようになり、ラスト10kmはほとんど歩きました。苦しい中、たくさんの方々(西建協の仲間もたくさんいました)の声援に押され、一生懸命早歩きしました。

ゴール5km手前にある、関門を制限時間4分前に通過すると、応援してくれている友人達やスタート地点の横断幕が頭をよぎり、苦しいながらも不思議と足が動きました。

ラスト500mは奇跡的に痙攣が止まったため、力を振り絞って走りました。ゴール付近で「あと1分!がんばれ!」と叫んでいる高橋尚子さんとハイタッチ。制限時間29秒前でゴールに滑り込みました。「ミスあきたこまち」さんともぬかりなく記念撮影して、じわじわとわいてくる完走の喜びをかみしめました。その後のビールがこの上なく美味しかったことはいまでもありません。

本当に苦しかった今年の青梅マラソン。しかし数日すると辛かったことをすっかり忘れ、次も走る気になっています。癖になる青梅マラソン、みなさんも是非一緒に参加しませんか。



獅子舞の様子

3月10日、天候にも恵まれる中「観梅市民まつり」が開催されました。青梅市日向和田駅前から吉野街道に向けて、神代橋通りにて獅子舞・青梅太鼓・消防や警察のパレードそして高円寺阿波踊りで観客を盛り上げてくれました。特に騎馬隊をみた子供たちは、「わーすごい！かっこいい！」など、目をキラキラさせながら眺めていたのが印象的でした。また、伝統的な獅子舞なども見ることができ、地元のことを知る機会になりました。

去る2月17日～3月20日の期間で吉野梅郷にて梅まつりが開催されました。2014年より、ウメ輪紋ウイルスによる被害の深刻さを増す中、「梅の公園」の梅は、当時約1700本あったものが、1200本まで減少しその後、ウイルスの拡大が止まらなかったため、この年の観梅を最後に公園内のすべての梅樹伐採という苦渋の決断をしました。ようやく梅が再生し始めた頃に、新型コロナウイルスが発生しました。そこから約4年ぶりにこのように盛大なパレードが行われる運びとなりました。

西多摩地区の青梅市は名前の通りに梅にまつわる場所です。毎年、梅まつりが開催されており、今回、広報委員会より梅まつりの様子を報告いたします。

観梅市民まつり 報告

西建協 広報委員会

西多摩地区春のイベント

西多摩地区では3月下旬から4月中旬にかけて各地にて、山車巡行、獅子舞などの伝統的な祭礼や、桜、チューリップ等、花見の季節になります。是非足を運んでみませんか。

詳しくは、

[西多摩地域広域行政圏協議会]のウェブサイトに掲載しています。

URL: <https://www.nishitama-kouiki.jp/>

QRコード:



パレードの様子



◇あ と が き

建設業においては、2024年問題ともいわれる働き方改革関連法のひとつ「時間外労働の上限規制」の猶予期間が終了し、2024年4月から規制が適用されます。建設業は働き方改革関連法の適用までに、労働環境改善に取り組まなければなりません。人材不足や長時間労働といった建設業が抱える問題を解決するべく、国土交通省は労働時間の管理やキャリアアップシステム、IOT、ICTの導入など具体的な対策を提示・推進しています。人材不足や長時間労働といった建設業が抱える問題を解決するべく、国土交通省は労働時間の管理やキャリアアップシステム、IOT、ICTの導入など具体的な対策を提示・推進しています。企業は技術の担い手確保だけでなく、省人化による業務の効率化および生産性の向上を図ることで労働者にとって働きやすい労働環境を構築していくことが求められています。

2月事業計画

- 9日 三建連 賀詞交歓会
- 16日 事業委員会
- 16日 災害対策安全委員会
- 16日 広報委員会355号編集
- 19日 総務委員会
- 20日 理事会

3月事業計画

- 6日 令和5年度 第2回経営講習会
- 6日 事業委員会
- 16日 広報委員会356号編集
- 18日 総務委員会
- 19日 理事会

西多摩エリア唯一 国家試験受験対策予備校

都内日建学院でココだけ!

日建学院 青梅校

無料 駐車場 完備

合格 のための受験対策講座

2024年度 開講講座のご案内

講座名	コース名	通常学費 (税込)	講義日程	開 講
1級土木施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
	二次本科	¥110,000	火・木(夜間)	7月下旬
2級土木施工管理技士	前期一次	¥242,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥275,000	月・水(夜間)	6月下旬
1級建築施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
2級建築施工管理技士	前期一次	¥176,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥220,000	月・水(夜間)	8月中旬
給水装置工事主任技術者		¥242,000	火・木(夜間)	8月上旬
おすすめ! 宅地建物取引士	スーパー本科	¥308,000	水(昼間)	4月中旬

毎年たくさんの有資格者が青梅校から誕生しています！次はあなたの番です！

詳細は随時ご説明いたします。お気軽にお問い合わせください。

青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川

日建学院 立川校 090-4171-6169 高橋かおり